

平成29年度新人看護職員教育プログラム

★レポート有り

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・病院・看護部の組織を理解し、看護師としての自覚と役割を学ぶ ・組織・社会人としてマナー・態度を身につけることができる ・職場環境に慣れることができる ・一日の業務の流れがわかる 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的看護技術を指導を受けながら経験できる ・看護の基礎知識を指導を受けながら→看護実践に結びつけることができる ・看護過程の展開が指導を受けながらわかる ・アリアリティショックを起こさないで乗り切れる ・報告・連絡・相談の必要性がわかる ・指導を受けながら自己を振り返りできること、できないことを正しく認識し、学習課題を持ち、取り組むことができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・助言を得ながら安全・確実に実施できる ・助言を得ながら看護実践につなげ、個別性に合わせた看護が実践できる →ひとりで安全・確実に実施できる ・体験を通して患者の立場が理解できる →助言を受けながらできる →助言を得ながらできる →助言を得ながら実施できる ・チームメンバーとしての役割が理解でき、指導を得ながら行動できる 				→ 独り立ち					<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な看護技術・態度・知識を身につけ、安全で確実な看護サービスを提供できる ・1年間を通して自己の振り返り、次年度への課題を見い出すことができる
集合教育(Off-JT)	<ul style="list-style-type: none"> ・全体・看護部採用時オリエンテーション ・リスクマネージメント、感染予防、与薬、注射、活動・休息、栄養、呼吸、循環、排泄・摂食、嚥下、褥瘡対策、看護記録、心電図、訪問看護、退院支援 ・ME機器(輸液ポンプ、シリンジポンプ) 	★(看護技術) <ul style="list-style-type: none"> ①採血・注射 ②留置針 ③バルーンカテーテル ④酸素吸入 ⑤回診準備片づけ ⑥清潔操作 (ガーゼ交換・注入介助) ・到達度確認技術 (移送・移乗・内服・注射・ME機器・吸引) 	糖尿病看護 リウマチ看護 輸血療法 救急時の対応 BLS研修 看護必要度	★多重課題研修ペーパー プリセプターを含めた交流会 モニターの使い方	★他部署体験(特徴の理解・未経験項目) 人工呼吸器の使い方	★入院体験	★多重課題研修シミュレーション	★メンタルヘルス研修				★プリセプターを含めた交流会(1年間の振り返りと今後の課題)
自部署目標	<ul style="list-style-type: none"> ・接遇マナーに沿った、挨拶・身だしなみ・言葉使いができる ・助言を受けながら基本的なベッドサイドケアができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・日勤看護業務の手順を身につけることができる ・一部屋の複数患者をペアNsと受持ち援助ができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・二部屋以上の複数患者を受持ち援助ができる ・看護計画立案ができる ・入院時対応ができる ・転棟転入時の対応が一人でできる 		<ul style="list-style-type: none"> ・夜勤業務の流れを理解できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・夜勤業務を助言を受けながら実施できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・夜勤リーダーに報告・連絡・相談ができる。夜間の安全管理を理解し、安全安楽な看護サービスが提供できる 					<ul style="list-style-type: none"> ・受け持ち看護師の役割を理解できる ・受け持ち患者看護計画の評価ができる ・カンファレンスにて自分の意見が言える
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・採用時研修 ・ペアNsの日勤業務を共に見学実施 ・4月後半よりペアNSと共に患者を一人から受け持ち徐々に受け持ち人数を増やす 	<ul style="list-style-type: none"> ・日勤業務ペアNsの助言を受けながら一部屋もつ補助者業務体験 ・看護師退出業務 ・入院時アナムネ 	一部屋受け持つ	二部屋以上受け持つ 転棟転入時の対応		夜勤業務見習い	→ 夜勤業務独り立ち					受け持ち患者を一名持ち、看護過程の展開
職場内教育(OJT)	<ul style="list-style-type: none"> ・各部署オリエンテーション ・ワークシートについて 	受け持ち部屋の情報収集と援助の実施 入院時アナムネ		<ul style="list-style-type: none"> ・指導を受けながら看護過程を展開 ・転棟転入時の対応の理解 ・他部門との連携 		夜勤業務を、助言を受けながら実施する						1年間の振り返り 到達度確認
指導内容		<ul style="list-style-type: none"> 〈日常生活基本技術〉 (1)バイタル測定 (2)食事・排泄・清潔援助 (3)シーツ交換・環境整備 (4)移乗・体位変換 	〈内科〉内科検査、経管栄養・褥瘡処置 〈整形〉整形検査前後の看護 补助者業務	〈内科〉〈整形〉未経験項目の見学								
指導方	見学を行いつペアNsと実施	自部署で日時設定して実施指導者・ペアNs演習を行う		必要時、チームリーダーが指示したペアNsと実施		夜勤ペアNsと実施						
支援方法	ペアNsと毎日振り返りを行なう・連絡ノート・到達度確認技術チェック表点検 プリセプターとアソシエイトNsと共にチェックリスト点検			適宜 振り返りを行なう 連絡ノート、チェックリスト活用(プリセプターとアソシエイトNsと共に)								
評価			1ヶ月目面接・評価	3ヶ月目面接・評価			中間面接・評価 夜勤導入評価					年度末面接・評価

※個人のレベルに応じて進めていく

*プリセプティー会を適宜開催予定